

| 今月の不動産経済 (平成29年8月)

● 不動産業の動向

前月比

不動産業景気動向指数 (DI) <sup>\*1</sup> **49.3 p** Δ 0.3 p

前年同月比

不動産業の倒産状況<sup>\*1</sup> **16 件** Δ 20.0 %

負債総額<sup>\*1</sup> **4,018 百万円** Δ 74.4 %

● 新設住宅着工数

前年同月比

新設住宅着工・総数<sup>\*2</sup> **80,562 戸** Δ 2.0 %

持家 **24,379 戸** Δ 7.4 %

貸家 **34,968 戸** Δ 4.9 %

分譲 **20,728 戸** 12.0 %

内マンション **9,109 戸** 33.7 %

● マンション市場の動向

前年同月比

新築・供給戸数 (首都圏) <sup>\*3</sup> **2,101 戸** 6.9 %

[契約率] **[68.2%]** 1.6 p

新築・供給戸数 (近畿圏) <sup>\*3</sup> **1,215 戸** Δ 1.9 %

[契約率] **[80.0%]** 6.2 p

中古・成約件数 (首都圏) <sup>\*4</sup> **2,280 戸** Δ 5.1 %

平均価格 **3,238 万円** 7.6 %

[㎡単価] **[50.5万円]** 5.9 %

中古・成約件数 (近畿圏) <sup>\*4</sup> **1,079 戸** Δ 11.4 %

平均価格 **2,060 万円** 3.4 %

[㎡単価] **[30.2万円]** 4.9 %

居住用賃貸物件成約数 (首都圏) <sup>\*5</sup> **14,995 件** 5.1 %

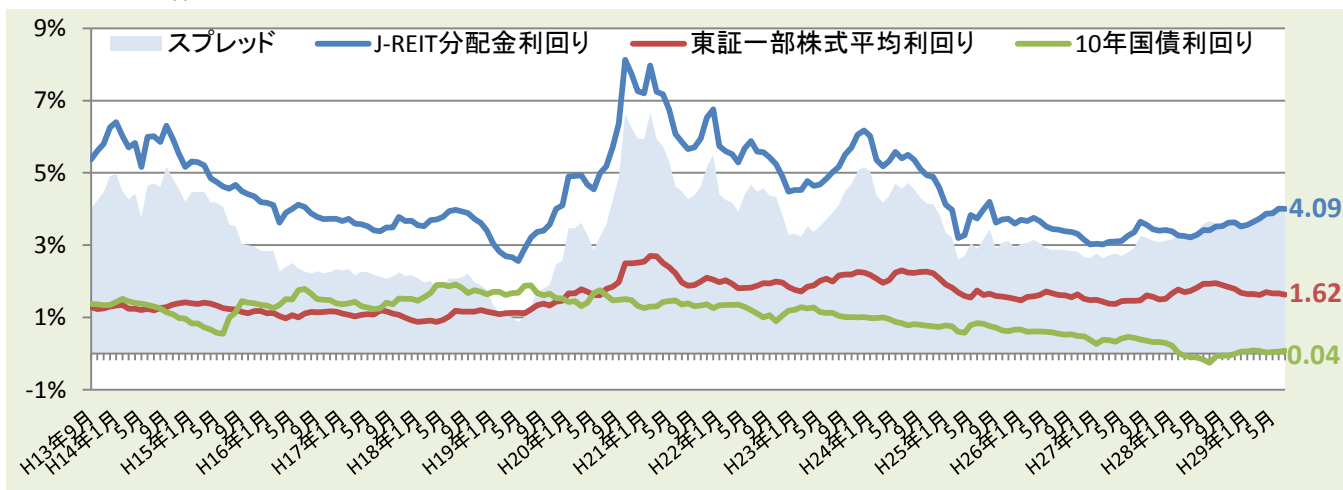
● オフィス市場の動向

前年同期比 (賃料) / 前月比 (空室率)

オフィス賃料 (都心5区) <sup>\*6</sup> **18,957 円** 3.5 %

オフィス空室率 (都心5区) <sup>\*6</sup> **3.35 %** 0.13 p

● J-REIT分配金利回り<sup>\*7</sup>



不動産業の業況感は前月比 0.3P悪化し 49.3pとなった。景気判断の分かれ目の50を3カ月連続で下回った。

新設住宅着工数は、2ヶ月ぶりに前年同月比減。

首都圏の新築マンション供給戸数は、前年同月比 6.9%増。2ヶ月連続で前年同月比増。契約率は、同 1.6pアップの 68.2%。

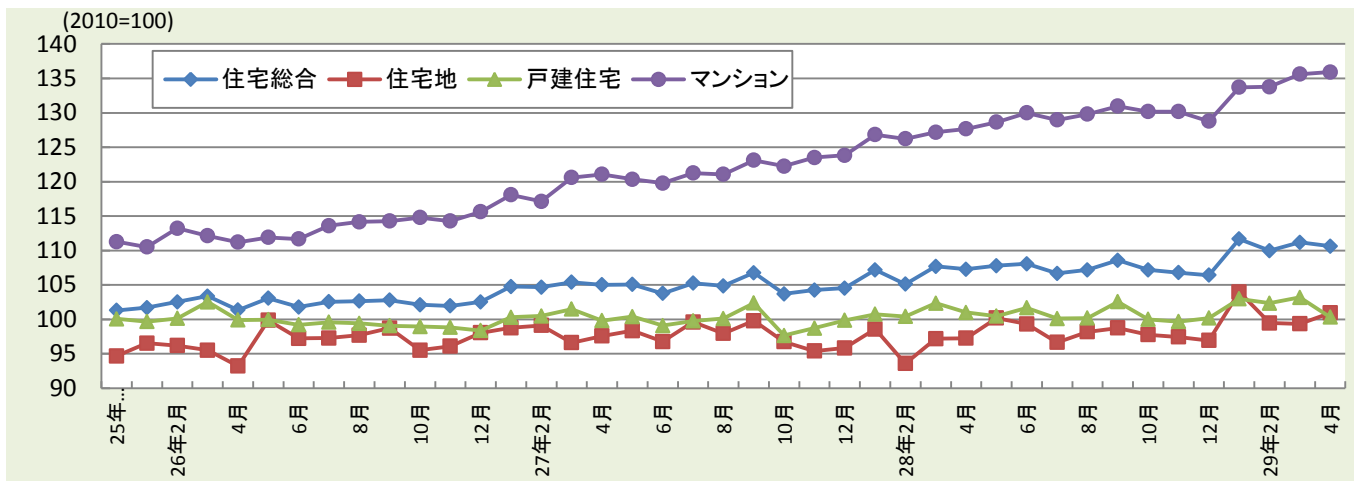
近畿圏の新築マンション供給戸数は、同 1.9%減。2ヶ月ぶりに前年同月比減。契約率は、同 6.2pアップの 80.0%。

首都圏の中古マンション成約件数は 3ヶ月ぶりに前年同月比減。

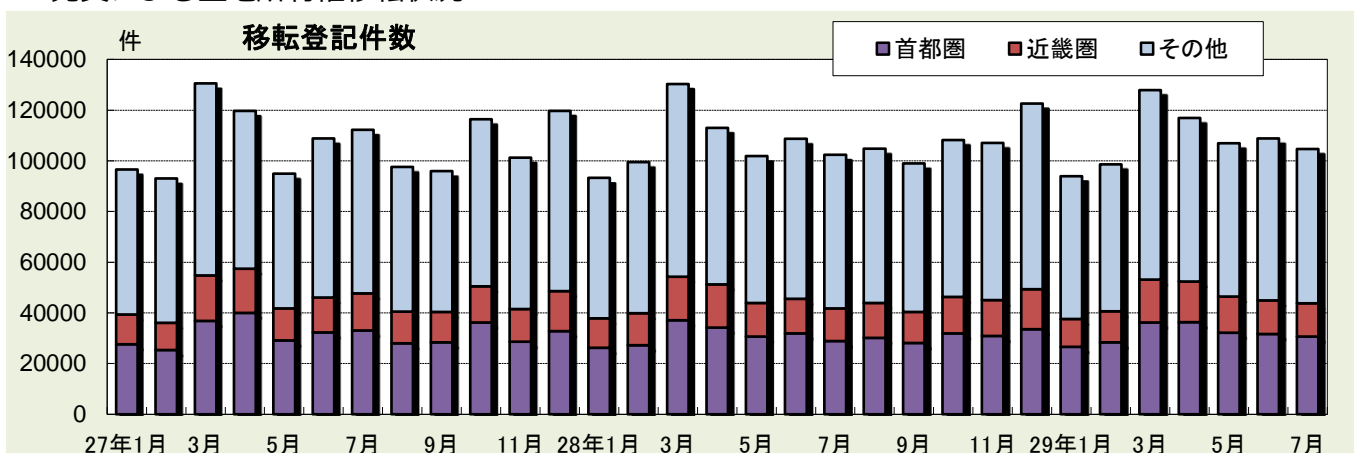
近畿圏は5ヶ月ぶりに前年同月比減。

都心5区のオフィス空室率は、3ヶ月ぶりに前月比上昇。

● 不動産価格指数（中古住宅）<sup>\*2</sup>



● 売買による土地所有権移転状況<sup>\*8</sup>



\*1 帝国データバンク（DIは0～100、50が判断の分かれ目）

\*2 国土交通省

\*3 不動産経済研究所

\*4 不動産流通機構

\*5 アットホーム

\*6 三鬼商事

\*7 不動産証券化協会、東京証券取引所、財務省（スプレッド = J-RIET分配金利回り - 10年国債利回り）

\*8 法務省

[今月の不動産経済](#)

[時系列データ \(excel\) ダウンロード](#)